

お話いっぱい

1 活動の概要

平塚市立ひばり幼稚園では、園児の情緒の安定と豊かな感性を養うことを目的に、帰りの会で読み聞かせを実施している。

2 活動の状況、実際

本園では、絵本に触れる機会を多くもてるようにしている。帰りの会では、担任による読み聞かせを毎日のように実施している。その他にも、保護者ボランティアによる読み聞かせも行っており、毎月 1～2回読み聞かせの日を設けている。最近では、中学生の職場体験学習（今年度は7校）の中において読み聞かせの時間を設定し、年代層が違う人の読み聞かせを行っている。

園児たちは様々な人との触れ合いやコミュニケーションを図ることができ、読み手が違うことで想像力も広がり、より絵本に親しんでいけるのではないかと考えている。



保護者ボランティアによる読み聞かせ



職場体験での中学生による読み聞かせ

3 参加者、指導者等の声



園長先生より・・・保護者の協力で図書室の整備や図書の管理が進み、本の貸し出しがスムーズにできるようになった。季節の本や職員のおススメの絵本をポップなど使い、園児が「読んでみたい」と興味を抱き、気軽に手にとりやすい環境づくりを目指して取り組んでいきたい。

また本園はインクルーシブ教育を推進しているので、多様な子どもたちが絵本に親しめるようなコーナーを図書室や保育室内に設置できるように計画している。

保護者より・・・読み聞かせに行くと「今日は何の本？」と楽しみにしている様子がある。読み聞かせを通して子どもたちが様々な絵本に出会えるきっかけになれば嬉しい。